

電子科便り ～祝！ 工事担任者試験合格おめでとう！！～

新年明けましておめでとうございます。今年も電子科をよろしくお願ひします。電子科では毎年国家資格である「電気通信設備工事担任者第二級デジタル通信」に全員チャレンジしています。この資格に合格すると一般家庭や小規模のオフィスでインターネットが使えるように、IP 電話やパソコンなどの端末設備を接続する工事を行うことができます。昨年度よりC B T方式による受験に変わったため、松江市内の受験会場で受けることができます。今年度は6月ごろに全員受験し結果24名の生徒が合格しました。昨年度に引き続き多くの生徒が合格することができました。

また、11月29日に第二回工事担任者試験が「広島大学」で行われ、電子科3年生の佐々木累くん（湖南中出身）、多久和虹稀くん（松江二中出身）、野崎慶吾くん（東出雲中出身）、槇原壱斗くん（島根中出身）の4名が難関の「電気通信設備工事担任者第一級デジタル通信」に合格しました。この資格に合格するとインターネット端末の接続工事やTV会議システムなどの高速通信が必要な接続工事など、すべてのデジタル通信工事を行うことができます。合格率は2割と非常に難易度の高い資格です。また教育委員会顕彰制度の対象にもなっています。4名は秋ごろから勉強を始め、就職活動も行いながら資格勉強に取り組み見事合格しました。3年生は卒業まであとわずかですが最後まで高校生活を全力で過ごしてほしいです。



第一級デジタル通信合格者（左から佐々木くん、多久和くん、野崎くん、槇原くん）